公募テーマの詳細

公募テーマ19

公募テーマ	災害時における上空からの意思伝達に関する情報
現状・背景	ヘリコプターの拡声装置は、通常の待機状態では取り外されている。常時取付け機体でも機体騒音により地上への意思伝達の効果は限定的であるため、効果的に伝達する方策が必要である。
実現したい将来像	災害時等に、要救助者や隊員等への避難誘導等（例：山岳地でダウンウォッシュの影響がありそうな地上の登山者への呼びかけ）に活用することで、騒音環境下でも重要な情報を確実に伝達し、安全かつ迅速な航空消防活動を実現したい。
想定する技術例	・ＬＲＡＤ（Long Range Acoustic Device） ※ＬＲＡＤには機内持ち込み型と機体搭載型の2種類があり、機内持ち込み型はすでに製品化されており、大型ヘリコプターなどには容易に積載可能。一方、機体に固定設置する搭載型は、航空機改造に必要なSTC（型式証明）の取得がまだ完了しておらず、運用に向けた技術的・法的な調整が必要